

8 月 11 日：大型株がまちまちでボラティルな動きに

大型株がまちまちの動きとなりベトナム株は上昇トレンドを維持することができなかった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.01% 安の 843.08 ポイントで取引を終えた。

同指数は月曜日には 0.21% 上昇し 843.20 ポイントで取引を終えていた。

流動性は低水準のままで、出来高が 2 億 4900 万株、売買代金にして 4.2 兆ドンであった。

154 銘柄の上昇に対して 222 銘柄が下落した。

VN30 指数は 0.03% 高の 784.57 ポイントで取引を終えた。

30 銘柄のうちの 13 銘柄が上昇して取引を終えた。

全体として指数は上昇を維持できなかった。セクター内でもまちまちの動きとなっていた。

銀行セクターは相場を支えた。ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB)、ベティンバンク (CTG)、HD バンク (HDB)、VP バンク (VPB)、BIDV 銀行 (BID) は上昇して取引を終えた。

一方、ペトロベトナムガス (GAS)、ホアファットグループ (HPG)、FPT コーポレーション (FPT)、サイゴンビール (SAB)、ペトロベトナムパワー (POW) ビンホームズ (VHM)、ベトジェット航空 (VJC)、ノブランド不動産 (NVL)、ビンコムリテール (VRE) などは下落して取引を終えた。

保険、不動産、IT、建設資材などは火曜日に下落した。

証券、小売り、ヘルスケア、石油ガス、銀行、ゴム生産、飲食料品、水産加工、運輸、建設は上昇した。

BIDV 証券によると、VN 指数が 840 から 850 ポイントに近づくと、投資家は慎重になるとのことだった。

VN 指数はわずかに調整と上昇を繰り返すだろう、新型コロナの感染拡大の行方を見ていると同社は語った。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2.34% 高の 116.30 ポイントで取引を終えた。

月曜日には 0.77% 高の 113.64 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 5900 万株で売買代金は 8430 億ドンであった。

外国人投資家はホーチミン取引所で 1885 億ドンの売り越し、ハノイ取引所でも 23 億ドンの売り越しだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。